

No.	023	—	1001	事務事業名	放課後児童指導事業（学童クラブ）	細事務事業名		公的関与	1				
PLAN	課名	保育幼稚園課	係名	子育て支援係	電話番号	089-964-4484	メールアドレス	hoikuyoutien@city.toon.ehime.jp					
	事業区分	ソフト事業		事業運営方法	直営	実施計画	該当	事業期間	昭和 62 年度 ~ 期間設定なし				
	総合計画	政策目標	第1章 みんなが元気になる健康福祉のまち		政策項目	5 子育て支援の充実		主要施策	(1) 地域における子育て支援の充実				
	事業の対象	保護者が就労等の理由により、昼間家庭において監護することができない世帯の児童（小学校1～6年生）				根拠法令	児童福祉法、子ども・子育て支援法						
	事業の目的	最終的	基準に沿った、適正な運営に努めます。			今年度	放課後に適切な遊び及び生活の場を提供し、児童の健全育成を図ります。						
	活動内容	①	児童の健康管理、安全確保及び情緒の安定を図る。			④	家庭や地域での遊びの環境づくりへの支援。						
		②	遊びを通じて、自主性、社会性及び創造性を培う。			⑤	児童の健全育成に関する活動。						
		③	児童の活動状況の把握及び環境づくりへの支援。										
	成果指標	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 30 年度	令和 元 年度	令和 2 年度	最終目標			
		登録児童数	各クラブの登録児童数の合計		人	目標	395	395	425	505			
				実績	492	386							
クラブ数		市内のクラブ数		ヶ所	目標	12	12	13	15				
					実績	12	13						
					目標								
					実績								
ODO	予算費目	会計	一般会計		費目名	民生		費					
	直接事業費	平成 30 年度決算		令和 元 年度決算		令和 2 年度予算		備考					
		国・県支出金	45,985 千円		69,927 千円		52,850 千円		臨時職員(放課後児童支援員)の賃金については、直接事業費の中に含まれます。				
		地方債	0 千円		6,300 千円		0 千円						
		その他特定財源	13,676 千円		14,012 千円		14,100 千円						
		一般財源	28,825 千円		27,368 千円		44,692 千円						
	計(A)	88,486 千円		117,607 千円		111,642 千円							
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.940 人	5,763 千円	0.940 人	5,867 千円	0.940 人	5,871 千円					
		臨時職員工数・経費	0.150 人	298 千円	0.150 人	298 千円	0.150 人	297 千円					
	全体事業費(A+B)		94,547 千円		123,772 千円		117,811 千円						
一次評価者	子育て支援係	総合評価点	A	必要性	3	有効性	4	達成度	3	効率性	3	今後の方向性	拡大・充実
項目	評価項目の説明（一次評価者のコメント）												
必要性	就労家庭の増加に伴い、児童が安心安全に過ごすことができる場を求める声は、更に高まるものと思われます。												
有効性	子育て支援や児童の健全育成を図るため、非常に重要な事業と考えます。												
達成度	施設環境等について基準に沿った運営を進め、質的拡充が必要です。												
効率性	急増する児童数に対して、適切な保育の場所の確保が急務です。												
当面の課題	年々加入希望児童が増加し、基準に沿った運営が困難になってきており、安心安全な保育環境を整える必要があります。												
改 革 計 画	適切な保育環境を確保するため、新たな受け入れ体制を検討する必要があります。												
二次評価者	保育幼稚園課長	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	3	今後の方向性	拡大・充実
二次評価での指摘事項	南吉井放課後児童クラブは受入施設の整備を行ったことで今後は保育環境の充実に努める必要があります。また、北吉井放課後児童クラブは今後受入施設の整備を行う時に、その後の保育の充実に支援員と一緒に協議する必要があります。												

No.	023	—	1003	事務事業名	こんには赤ちゃん事業（養育支援事業含む）			細事務事業名				公的関与	1
PLAN	課名	保育幼稚園課		係名	子育て支援係		電話番号	089-964-4484		メールアドレス	hoikuyoutien@city.toon.ehime.jp		
	事業区分	ソフト事業		事業運営方法	直営		実施計画	該当		事業期間	平成 20 年度 ~ 期間設定なし		
	総合計画	政策目標	第1章 みんなが元気になる健康福祉のまち		政策項目	5 子育て支援の充実		主要施策	(1) 地域における子育て支援の充実				
	事業の対象	生後4か月までの乳児がいる全ての世帯					根拠法令	児童福祉法、子ども・子育て支援法					
	事業の目的	最終的	乳児のいる家庭と地域社会をつなぐ最初の機会とすることにより、孤立化を防止、乳児の健全な育成環境の確保を図ります。				今年度	全対象家庭を訪問し、適宜、個別支援が必要であれば関係機関につなげ、虐待の早期発見に努めます。					
	活動内容	①	対象家庭への案内後、訪問し、様々な悩みを聞き、相談に応じるとともに、子育て支援に関する情報提供を行います。				④						
		②	訪問後、個別支援が必要と認められるケースについて、適宜、関係者・機関によるケース会議を開催し、適切な支援を講じます。				⑤						
		③	医療・療育機関と連携を図り、就園就学へスムーズにつなぎ、保護者の悩みや個々の発達支援に対応します。										
	成果指標	指標名		計算式又は指標設定理由			単位	平成 30 年度	令和 元 年度	令和 2 年度	最終目標		
		こんには赤ちゃん事業訪問件数		対象家庭の訪問件数			件	目標	202	193	220	対象全件	
養育支援訪問事業件数		養育困難支援の訪問件数（実家庭数）			件	目標	25	30	30	対象全件			
						実績	202	193					
						目標							
						実績							
ODO	予算費目	会計	一般会計				費目名	民生					費
	直接事業費		平成 30 年度決算	令和 元 年度決算		令和 2 年度予算		備考					
		国・県支出金	1,171 千円		1,203 千円		1,432 千円						
		地方債	0 千円		0 千円		0 千円						
		その他特定財源	0 千円		0 千円		0 千円						
		一般財源	755 千円		393 千円		1,326 千円						
	計(A)	1,926 千円		1,596 千円		2,758 千円							
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.050 人	307 千円	0.050 人	312 千円	0.050 人	312 千円					
		臨時職員工数・経費	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円					
	全体事業費(A+B)	2,233 千円		1,908 千円		3,070 千円							
一次評価者	子育て支援係	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	4	今後の方向性	拡大・充実
項目	評価項目の説明（一次評価者のコメント）												
必要性	核家族化による育児不安や母親支援を必要とする家庭が増加しています。年々増加する虐待の早期発見・早期対応のためには不可欠な事業です。												
有効性	関係機関と密に連携を行い、適切な支援につなげています。												
達成度	潜在的なニーズに対応するため、関係機関との更なる情報共有に努めます。												
効率性	ケースに応じて関係機関と連携し、順調に実施されています。												
当面の課題	支援が必要な家庭に対して、迅速に適切な対応ができるよう関係機関との更なる連携強化が必要です。												
改訂計画	子育て相談窓口を中心に、関係機関との情報交換や情報共有を行い、虐待のおそれがある家庭を早期発見し、深刻化を防ぎます。												
二次評価者	保育幼稚園課長	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	4	今後の方向性	拡大・充実
二次評価での指摘事項	支援が必要な家庭は年々増加傾向にある。特に虐待等の場合には迅速で丁寧な対応が求められるため、関係機関との連携を強化する必要があります。												

No.	023	—	1004	事務事業名	ファミリー・サポート・センターとうおん運営事業	細事務事業名		公的関与	4				
PLAN	課名	保育幼稚園課	係名	子育て支援係	電話番号	089-964-4484	メールアドレス	hoikuyoutien@city.toon.ehime.jp					
	事業区分	ソフト事業		事業運営方法	直営	実施計画	該当	事業期間	平成 14 年度 ~ 期間設定なし				
	総合計画	政策目標	第1章 みんなが元気になる健康福祉のまち		政策項目	5 子育て支援の充実		主要施策	(1) 地域における子育て支援の充実				
	事業の対象	育児の手助けを必要とされている方（児童の年齢は0歳から12歳まで）、育児の支援を行いたい方				根拠法令							
	事業の目的	最終的	子育て家庭に対して、地域社会全体で安心して子育てできる環境を提供し、相互援助活動を行います。			今年度	協力会員の増員を積極的に行い、事業の充実を図ります。						
	活動内容	①	幼稚園、保育施設の保育時間や終了後の預かり、送迎			④	出産前後で子どもの世話ができない時の預かり						
		②	子育て相談			⑤	会員を対象とした研修会、交流会の実施						
		③	病後の回復期にある子どもの世話										
	成果指標	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 30 年度	令和 元 年度	令和 2 年度	最終目標			
		登録会員数		利用会員、協力会員、両方会員		人	目標 330	350	360	400			
事業利用件数		相互援助活動数		件	目標 1,200	1,400	1,400	1,500					
講習会、交流会参加人数		延べ人数		人	目標 170	190	190	200					
					実績 335	348							
					実績 1,305	1,146							
ODO	予算費目	会計	一般会計		費目名	民生		費					
	直接事業費		平成 30 年度決算	令和 元 年度決算	令和 2 年度予算	備考							
		国・県支出金	121 千円	2,106 千円	2,106 千円								
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円								
		その他特定財源	0 千円	0 千円	0 千円								
		一般財源	2,166 千円	1,993 千円	2,784 千円								
	計(A)	2,287 千円	4,099 千円	4,890 千円									
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.060 人 368 千円	0.060 人 374 千円	0.060 人 375 千円								
		臨時職員工数・経費	1.000 人 1,985 千円	1.000 人 1,987 千円	1.000 人 1,983 千円								
	全体事業費(A+B)	4,640 千円	6,460 千円	7,248 千円									
一次評価者	子育て支援係	総合評価点	A	必要性	3	有効性	4	達成度	3	効率性	4	今後の方向性	拡大・充実
項目	評価項目の説明（一次評価者のコメント）												
必要性	核家族化やコミュニティーの希薄化により年々ニーズは高まっています。地域で子育てをサポートする重要なサービスと考えます。												
有効性	就労家庭やひとり親家庭の増加により、益々ニーズは高まるものと考えます。												
達成度	様々な利用者のご要望に対して、可能な限り対応しています。												
効率性	経験豊富なアドバイザーが効率よく業務を行っています。												
当面の課題	利用ニーズの複雑化により協力会員の確保が困難なことから、十分な対応ができていない状況です。今後、高齢化により減少傾向になると想定されることから新たな協力会員の増強が必要です。												
改 革 計 画	協力会員の確保につなげるため、助成制度を広く周知し事業の啓発が必要です。												
二次評価者	保育幼稚園課長	総合評価点	A	必要性	3	有効性	4	達成度	3	効率性	4	今後の方向性	拡大・充実
二次評価での指摘事項	利用ニーズには対応していますが、協力会員の拡充方法を検討する必要があります。協力会員の拡充はさらなる事業の充実につながると思われま。												

No.	023	—	1005	事務事業名	児童館管理運営業務	細事務事業名		公的関与	1				
PLAN	課名	保育幼稚園課	係名	子育て支援係	電話番号	089-964-4484	メールアドレス	hoikuyoutien@city.toon.ehime.jp					
	事業区分	施設の維持管理		事業運営方法	一部委託	実施計画	該当	事業期間	平成 17 年度 ~ 期間設定なし				
	総合計画	政策目標	第1章 みんなが元気になる健康福祉のまち		政策項目	5 子育て支援の充実		主要施策	(1) 地域における子育て支援の充実				
	事業の対象	18歳未満の児童とその保護者				根拠法令	児童福祉法						
	事業の目的	最終的	健全な遊びを通じて、その心身の健康を増進し、情操を豊かにします。			今年度	気になる家庭の児童の早期発見の場になるよう地域全体で子育てを支援します。						
	活動内容	①	創作・文化活動			④	特別事業						
		②	視聴覚活動			⑤	ボランティア活動						
		③	集団遊び活動										
	成果指標	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 30 年度	令和 元 年度	令和 2 年度	最終目標			
		イベント実施数			ボランティア又は事業協力者によるものを含む	回	目標	500	550	570	600		
実績						542	553						
利用者				来館者数	人	目標	80,000	80,000	80,000	85,000			
					実績	74,435	65,879						
					目標								
					実績								
ODO	予算費目	会計	一般会計		費目名	民生		費					
	直接事業費			平成 30 年度決算	令和 元 年度決算	令和 2 年度予算	備考						
		国・県支出金	0 千円		0 千円	0 千円							
		地方債	0 千円		0 千円	0 千円							
		その他特定財源	0 千円		0 千円	0 千円							
		一般財源	44,915 千円		44,703 千円	47,883 千円							
	計(A)	44,915 千円		44,703 千円	47,883 千円								
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.200 人	1,226 千円	0.200 人	1,248 千円	0.200 人	1,249 千円					
		臨時職員工数・経費	1.000 人	1,985 千円	1.000 人	1,987 千円	1.000 人	1,983 千円					
	全体事業費(A+B)	48,126 千円		47,938 千円	51,115 千円								
一次評価者	子育て支援係	総合評価点	A	必要性	3	有効性	4	達成度	3	効率性	3	今後の方向性	拡大・充実
項目	評価項目の説明 (一次評価者のコメント)												
必要性	親子や児童の放課後の居場所としてのニーズが高まっており、今後も事業の継続が必要と考えます。												
有効性	近隣市町を参考にしながら、新たなイベントを積極的に取り入れていく必要があります。												
達成度	小学生が中高生になっても来館しているので、年齢層の幅ができています。												
効率性	よしいのこども館の夜間運営については、長期的な検討が必要と思われます。												
当面の課題	よしいのこども館の中高生向けの夜間イベントを提案するなど、各館の特色が生かせるよう検討が必要です。												
改計画	新規来館者を取り入れるため新たなイベントの提案や、一層のサービス向上など質の充実に努めます。												
二次評価者	保育幼稚園課長	総合評価点	A	必要性	3	有効性	4	達成度	3	効率性	3	今後の方向性	拡大・充実
二次評価での指摘事項	新型コロナウイルス感染症対策として入場制限等をおこなった結果来館者は減少傾向にあります。各館毎の独自イベントなどを提案し事業を充実する必要があります。												

No.	023	—	1016	事務事業名	婚活支援事業			細事務事業名				公的関与	8	
PLAN	課名	保育幼稚園課		係名	子育て支援係		電話番号	089-964-4484		メールアドレス	hoikuyoutien@city.toon.ehime.jp			
	事業区分	ソフト事業		事業運営方法	一部委託		実施計画	該当		事業期間	平成 27 年度 ~		期間設定なし	
	総合計画	政策目標	第1章 みんなが元気になる健康福祉のまち		政策項目	5 子育て支援の充実			主要施策	(4) 婚活への支援				
	事業の対象	市内在住、在勤の20歳以上の独身男女					根拠法令							
	事業の目的	最終的	結婚に対する意識啓発を図り、出会いの場等で結婚する人が増加し、豊かな家族形成を目指します。				今年度	個別の相談会を開催すると共に、独身者の出会いや親同士の婚活イベントを松山圏域において共同で実施します。						
	活動内容	①	情報発信ツールにより地域の実情や婚活イベントを紹介します。				④	登録制によるお見合い相手探しの特設会場を本市に開設し、積極的な婚活者を支援します。						
		②	縁結びサポーターによる個別相談会を開催し、婚活者やその家族等の悩みをサポートします。				⑤							
		③	松山圏域においてオンラインの婚活イベントを開催し、男女の良き出会いの場を創出します。											
	成果指標	指標名		計算式又は指標設定理由			単位	平成 30 年度	令和 元 年度	令和 2 年度	最終目標			
		婚活イベント参加人数		婚活イベントの参加延べ人数			人	目標 40	40	40	80			
婚活イベントでのカップル数		婚活イベントのカップル成立数			組	目標 5	5	5	10					
特設会場利用者		特設会場でお見合い相手探しを行った延べ人数			人	目標 100	100	120	150					
						実績 35	40							
ODO	予算費目	会計	一般会計			費目名	民生			費				
	直接事業費		平成 30 年度決算	令和 元 年度決算	令和 2 年度予算	備考								
		国・県支出金	199 千円	0 千円	0 千円									
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円									
		その他特定財源	0 千円	0 千円	0 千円									
		一般財源	710 千円	818 千円	888 千円									
	計(A)	909 千円	818 千円	888 千円										
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.220 人	1,349 千円	0.220 人	1,373 千円	0.220 人	1,374 千円						
臨時職員工数・経費		0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円							
全体事業費(A+B)		2,258 千円	2,191 千円	2,262 千円										
CHECK・ACTION	一次評価者	子育て支援係	総合評価点	A	必要性	3	有効性	4	達成度	3	効率性	4	今後の方向性	現状維持
	項目	評価項目の説明 (一次評価者のコメント)												
	必要性	少子化対策としての取組みであり、時代のニーズに合ったものとなっています。また、安心して参加できる場が提供出来ています。												
	有効性	相談からイベント参加、お見合いへと一貫したサポート体制が整備されており、継続することで成果が期待出来ます。												
	達成度	イベントは定員を超える応募者が毎回あり、お見合い事業も積極的に活用されている状況です。												
	効率性	全国的に先進地となっている愛媛県の結婚支援センターから支援・助言を受けており、効率よく事業を実施しています。												
	当面の課題	イベント等でカップル成立してもその後結婚には至らないケースが多いため、縁結びサポーターの更なる活用により、結婚への後押しが必要です。												
	改 革 計 画	縁結びサポーターの研修を重ねながら、より良いアプローチの仕方を工夫します。												
二次評価者	保育幼稚園課長	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	4	今後の方向性	現状維持	
二次評価での指摘事項	出会いのきっかけづくりに役立っています。今後も引き続き出会いのあるイベントを実施することで将来の結婚に繋がると考えられます。													

No.	023	—	1022	事務事業名	紙おむつ購入券配付事業	細事務事業名		公的関与	9				
PLAN	課名	保育幼稚園課	係名	子育て支援係	電話番号	089-9644484	メールアドレス	hoikuyoutien@city.toon.ehime.jp					
	事業区分	ソフト事業		事業運営方法	直営	実施計画	非該当	事業期間	平成 29 年度 ~ 期間設定なし				
	総合計画	政策目標	第1章 みんなが元気になる健康福祉のまち		政策項目	5 子育て支援の充実		主要施策	(6)妊娠・出産への支援				
	事業の対象	子育て世帯				根拠法令							
	事業の目的	最終的	経済的な負担軽減を図り、安心して生み育てることが出来る環境を整え出生数の増加を目指します。			今年度	第2子以降の出産家庭に対して、市内の店舗で紙おむつが購入出来る応援券を交付します。						
	活動内容	①	第2子以降出産した家庭に対して、50,000円分の紙おむつ購入券(愛顔っ子応援券)を交付します。			④							
		②	市内で利用出来る店舗の紹介を行います。			⑤							
		③	取り扱い店舗に対しては、事業の周知を図ります。										
	成果指標	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 30 年度	令和 元 年度	令和 2 年度	最終目標			
		交付率	%		該当する家庭に対して交付した率	目標	100	100	100	100			
実績					実績	100	100						
店舗数		店		購入券が利用出来る市内の店舗数	目標	11	12	13	15				
		実績				実績	12	12					
目標													
実績													
ODO	予算費目	会計	一般会計		費目名	民生		費					
	直接事業費		平成 30 年度決算	令和 元 年度決算	令和 2 年度予算	備考							
		国・県支出金	3,686 千円		3,560 千円	3,425 千円							
		地方債	0 千円		0 千円	0 千円							
		その他特定財源	0 千円		0 千円	0 千円							
		一般財源	2,903 千円		2,920 千円	3,590 千円							
	計(A)	6,589 千円		6,480 千円	7,015 千円								
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.160 人	981 千円	0.160 人	999 千円	0.160 人	999 千円					
		臨時職員工数・経費	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円					
	全体事業費(A+B)	7,570 千円		7,479 千円	8,014 千円								
一次評価者	子育て支援係	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	4	効率性	4	今後の方向性	現状維持
項目	評価項目の説明 (一次評価者のコメント)												
必要性	出生率の向上と地域経済の活性化の両面から取り組んでいます。また、転出の場合でも県内で利用できる仕組みを構築出来ており、必要な事業となっています。												
有効性	県内移動(転入出)なら応援券交換(互換性)を認めるなど、有効性を高めています。												
達成度	出生における市役所での各種手続きの流れをスムーズ化し、確実に交付が来ています。												
効率性	効率性を追求できる事業ではないため、現在の取組みを継続します。												
当面の課題	現在の事業に加え更なる子育て支援策を追加検討する必要があります。												
改 革 計 画	子育て支援策について、他市町の取組み等を研究し本市での実施を検討します。												
二次評価者	保育幼稚園課長	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	4	効率性	4	今後の方向性	現状維持
二次評価での指摘事項	紙おむつ購入券の配付は県補助事業として実施しており、県下で足並みが揃っています。今後も県の動向を見ながら事業を行う必要があります。												